

TAKE FREE
ご自由にお取りください

一人ひとりに寄り添い身近な存在に

かしわ 和

2026.1 46

柏市立柏病院広報誌



特集

たくさんの声をいただきました！ アンケート結果発表

- Q 連載インタビュー 「先生に聞いてみました！」
- Q かしわ食卓日記 旬の「寒鯖」を使った料理をご紹介
- Q 糖尿病センターより 糖尿病教育入院のご案内

topic

- 知っておきたい 入院するときに必要なものって？

かしわ INFORMATION

- 眼科 最新の手術機器が導入されました！

たくさんの声をいただきました！

アンケート結果のご報告とお礼

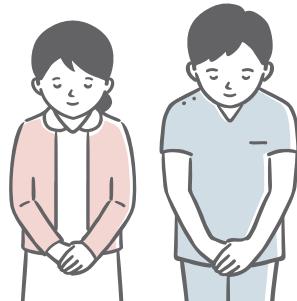
いつも広報誌『かし和』をご覧いただき、誠にありがとうございます。

広報誌『かし和』は、医師・コメディカル・事務職など様々な職種のスタッフが協力して作成しています。それぞれの視点を活かしながら、皆様にとって有益で親しみやすい内容をお届けできるよう努めています。この度、広報誌をより良いものにしていくため、第42号から第44号(計3号)まで読者アンケートを実施いたしました。

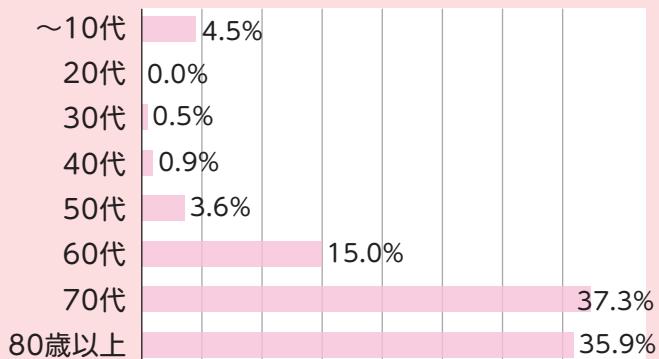
この間、多くの皆様から貴重なご意見・ご感想をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。

アンケートでは、広報誌の内容や取り上げてほしいテーマ、紙面の見やすさなど、様々な視点から率直なご意見をいただきました。すべてのご意見に目を通し、大切に受け止め、今後の広報誌作成にしっかりと活かしてまいります。

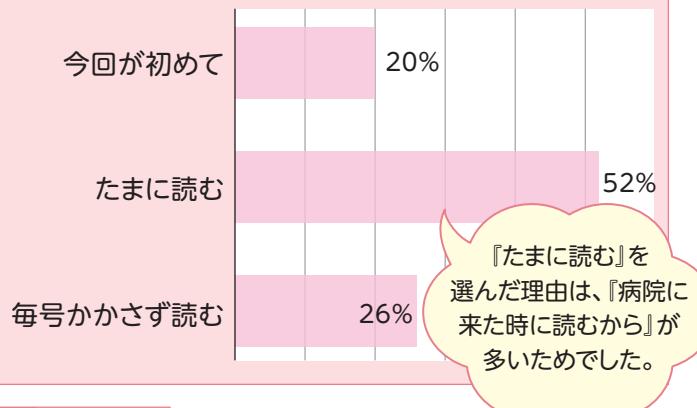
広報誌委員会一同



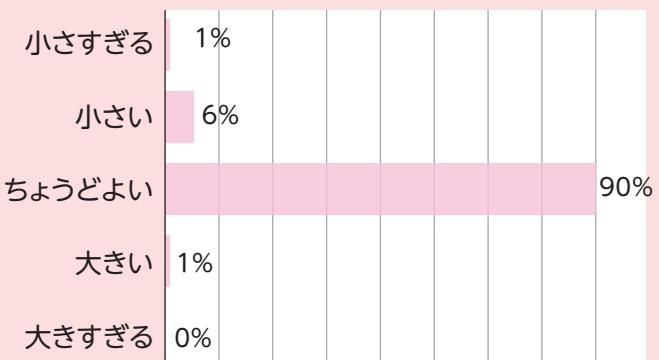
1 年代



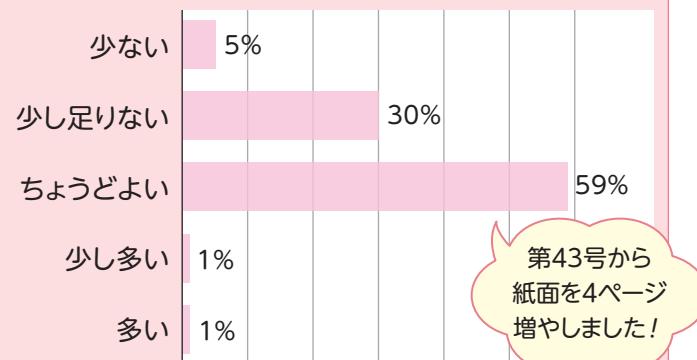
2 広報誌を読む頻度



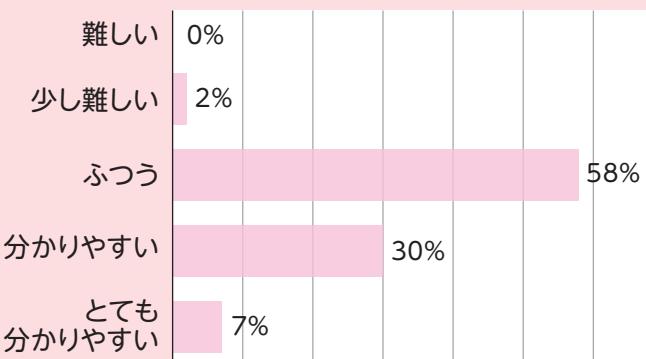
3 文字の大きさ



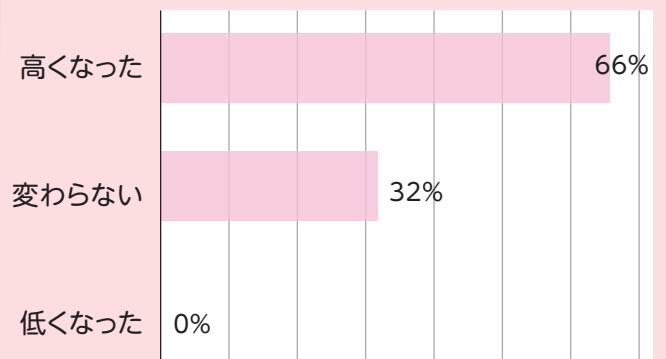
4 内容量



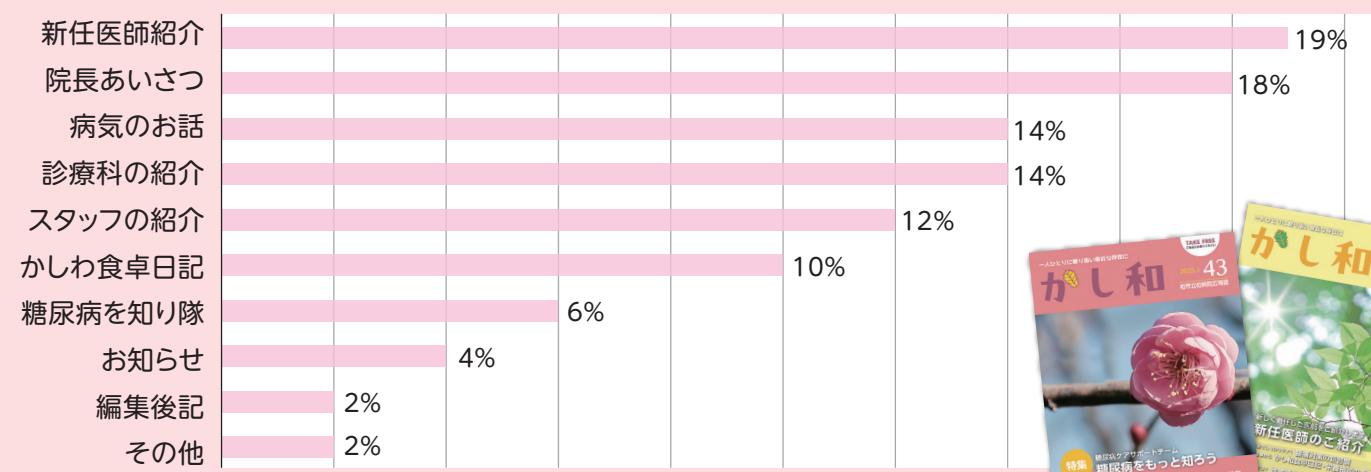
5 内容の分かりやすさ



6 かし和を読んだことで、病院への関心度は変わったか



7 今までの広報誌の中でよかったですと思う記事は?



8 掲載して欲しい内容や、取り上げて欲しい特集は?

医師・スタッフの記事

- 医師やスタッフの紹介もシリーズ化
- スタッフの抱負、各医師の得意分野
- 看護師さんの業務を知りたい。

建替えについての記事

- 病院の新棟計画状況を知らせてほしい。
- 新しい病院建て替えの進み具合、待ってます。

病気・治療の記事

- 病気のお話や予防について
(認知症・高血圧・脂質異常症・肝臓・腎臓病・糖尿病・痛風・アレルギー・すい臓病・胃がん・大腸がん・腰痛)
- 健康維持のコラム
- 最新の医療情報・各科の診療の特色

その他

- 安心して病気と向き合いたいので「質問コーナー」を作ってほしい。
- 症状によって何科を受診したらいいか教えてほしい。
- 病院の歴史など

9 その他、広報誌に関するご感想やご要望

ご感想

- 柏市立病院の中身が良くわかってうれしいです。
- いつも楽しみにしています。ファイリングして第1号から持っています。
- 受診だけではわからない病院のことがわかって興味深い。ページ数も増えてとても満足です。
3か月に1度の受診時に手に取るのが楽しみです。
- 待ち時間などに楽しく読めますし、先生方への理解が深まり良いと思います。長く続けてほしいです。
- ページが増えて読みごたえが増しました。

皆様の
温かいお声に元気を
いただきました!

ご要望

- 約50年前よりお世話になった病院です。昔の写真などがあれば掲載していただくと懐かしいです。
- 広報誌を作成するのは大変だと思いますが、柏市立病院の良さを病院内だけではなく地域新聞やその他に広報すると良いと思います。頑張ってください。
- 色使いは多くしないでほしい。
- 新任医師の紹介はいつも興味深い。その他の先生も毎号少しづつ紹介していただけたら親近感が持てると思う。
- かし和は近隣センターにも置いてあるのですか?

病院前の『かえで薬局』や
柏市内の『近隣センター』、
『道の駅 しょうなん』にも置いてあります。
ホームページでは、最新号から
歴代のバックナンバーも
ご覧いただけます。

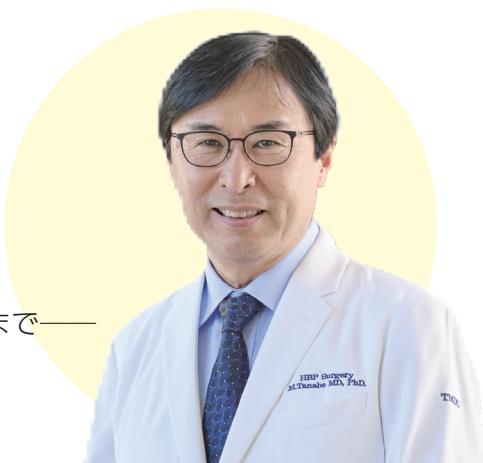
先生に聞いてみました！



医師として、人として…先生の想いと素顔に迫ります

たなべみのる
今回は、院長 田邊 稔先生にお話を伺いました。

子どもの頃の思い出から、医師としての歩み、そしてこれからの柏への想いまで——
穏やかな笑顔の中にある、先生のまっすぐな信念を語っていただきます。



Q1. 先生のご出身は？

1960年(昭和35年)に多摩川のほとり、川崎市で生まれました。東京タワー完成、東海道新幹線開通、東京オリンピック開催など高度成長期を象徴する出来事がその前後にありました。今思えば、日本全体が大変元気だった時代です。

Q2. 子どもの頃はどんな子でしたか？

私の幼少期、自宅周囲はまだ田園風景が残っていました。野球をしたり、野山を走り回ったり、とにかく外で遊ぶのが大好きでした。ですから、家の中でテレビゲームに熱中する最近の子ども達を見ていると、やや理解に苦しみますね。

Q3. 学生時代に熱中したものは？

私は遊んでばかりで勉強には不熱心な小学生でした。それでも何とか慶應の中学に入ることができました。中学ではサッカーチーム、大学では競技スキーに熱中しました。冬はほとんどスキー場暮らしで合宿と試合の連続、雪があればどこにでも行くという生活でしたね。この時に身についた行動力が、医師になってからのキャリアアップに大変役立ちました。



競技スキーに明け暮れた慶應大学医学部時代(1979~1985年)

Q4. 医師になろうと思ったきっかけは？

特段の美談があるわけではありませんが、高校生になると自分の将来を真剣に考えるようになりました。最終的には誰もが大切に思う「人の命」を扱う「医師」という職業に最も価値を見いだし、医学部を目指す決心をしました…とは言っても簡単には入れない医学部ですから、“激勉”しました(笑)。

Q5. 外科を選択したのはなぜですか？

「命に関わる病気を自分の手と技術で治したい」…そんな思いを医学生の時から持ち続けていました。私が専門とする肝胆膵外科は、最も高難度な手術を要する領域の一つであり、この分野を選択したのは自然な流れでした。

Q6. 医師になってから忘れられない経験は？

若き日に米国ピッツバーグ大学に3年間留学し、肝移植の世界的権威であるスターツル教授のもとで多くの貴重な経験を積みました。当時まだ創生期にあった肝移植は、外科学のあらゆる技術と知見を集約させた最高峰の医療でした。そのため、ピッツバーグ大学には肝移植を学ぶために世界中から優秀な外科医や研究者が集り、革新的な手術や研究を遂行していました。その様な環境の中で得た業績や経験は、その後私が東京医科大学の教授に就任し、若手を指導するうえで大変役に立ちました。



米国ピッツバーグ大学に留学(1991~1994年)
恩師・スターツル教授は肝移植の世界的権威



東京医科歯科大学(現・東京科学大学)肝胆脾外科教授として
率いたチーム(2013~2024年)前列中央が私

Q7. 趣味は何ですか? 休日の過ごし方は?

趣味は体を動かすことで、子供の頃から一貫しています。休日は早朝にゴルフの打ちっぱなしに行き、その後続けてランニング、毎月100km以上は走っています。今でも年に1回はスキーに行きますね。ゲレンデではそこらの上級者には負けません!



Q8. 患者さんへひとことお願いします

自宅も以前の職場も都内だったので、柏の地とは縁遠かったのですが、柏市立柏病院の院長を拝命して1年半が過ぎ、この地に慣れ親しみ愛着を持つようになりました。当院は施設の老朽化が進んでいるため、新病院の建設設計画が進行中です。建設費高騰のため、計画の延期と見直しを余儀なくされていますが、素晴らしい新病院の完成を夢見て全職員が一丸となり頑張っています。是非、温かい目で見守っていてください。

かしわ食卓日記 34

さば 鯖の香草パン粉焼き



※当院で実際に提供している病院食です

旬の鯖を使った料理をご紹介します

鯖の栄養について

冬の寒い時期の鯖は、秋に餌をたくさん食べて栄養を蓄えた「寒鯖」と呼ばれます。

鯖にはEPA(エイコサペンタエン酸)、DHA(ドコサヘキサエン酸)と呼ばれる成分が含まれています。EPAは血流の改善を助ける働きがあり、動脈硬化や脳梗塞の予防に役立ちます。DHAは脳の働きを助け、記憶力や学習能力の維持に役立ち、また目の網膜の構成成分として不可欠な栄養素です。

鯖の皮にもビタミンや良質なたんぱく質が含まれています。ビタミンは神経系の働きを助け、たんぱく質は筋肉や免疫機能の働きを助けています。

今回ご紹介する料理は皮も美味しく食べられるレシピとなっていますのでぜひお試しください。

【材料】2人分

鯖切り身	80g×2枚
胡椒	少々
★白ワイン	20g(大さじ2杯)
バジル粉	2g
パン粉	10g(大さじ2杯)
塩	少々
オリーブオイル	適量
パセリ粉	適量

【作り方】

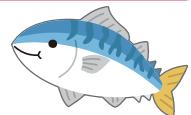
- 鯖を★の調味液に10~15分浸ける。
- 調味液に浸けておいた鯖にパン粉をつけ、塩を振り、オリーブオイルを垂らす。
- オーブンを220度に予熱し、鯖を入れて10~15分程焼く。焼き色と焼き加減を見ながら焼き時間を調整する。
- 焼きあがったら上からパセリをふりかける。

【1人分の成分値】

熱量	242kcal
炭水化物	8.1g
脂質	17.2g
たんぱく質	18.8g
塩分	0.3g

ワンポイントアドバイス

皮に浅い切れ込みをいれることで火が通りやすくなります。鯖を焼く前に白ワインに浸けることで魚の臭みを軽減でき、パセリやバジルは料理の風味を豊かにします。



当院における糖尿病教育入院のご案内

糖尿病は、生活習慣や体質に深く関わる疾患です。適切な治療と日々のセルフケアによって、合併症の予防や健康的な生活を維持することが可能です。

当院では、糖尿病と向き合う皆様が安心して治療に取り組めるよう、糖尿病教育入院プログラムを行っております。

教育入院の目的

- 糖尿病に関する正しい知識の習得
- 血糖コントロールのための生活習慣の見直し
- 食事療法・運動療法・薬物療法の実践的な理解
- 合併症の予防と早期発見のための検査
- インスリン自己注射や血糖測定のトレーニング



入院スケジュール

入院中は日替わりで多職種(医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士)による講義を行っております。

【ある患者さんの例】

月曜日	医 師	… 糖尿病の病態、合併症についての話
火曜日	薬 剤 師	… 薬物療法の種類の説明、低血糖対応の話
	理学療法士	… 運動療法の説明と実践
水曜日	看 護 師	… フットケアの話
金曜日	臨床検査技師	… HbA1cなどの検査値についての話
翌月曜日	管理栄養士	… 食事についての話(実際の食事を通じた学習) ★管理栄養士は講義とは別に、個別指導も実施しております。

※入院期間は、患者さんの状態に応じて調整いたします

患者さん一人ひとりに寄り添いながら、糖尿病との上手な付き合い方を身につけていただくことを目指しています。

興味のある方は、外来受診の際に主治医やスタッフにお声がけ下さい。

糖尿病ケアサポートチーム
(DCST)より

糖尿病センターの市民講座を開催

昨年の10月6日にテーマを『糖尿病 放っておいたら いかんぞう』と題して糖尿病センター主催の市民講座がアミュゼ柏にて開催されました。

- 糖尿病センター長 稲澤医師:「糖尿病」について講演
- 消化器内科 酒井医師:「脂肪肝」について講演
- 理学療法士による運動療法の紹介
- 糖尿病に関して学べる「糖尿病 キニナル Q&A」のポスター掲載

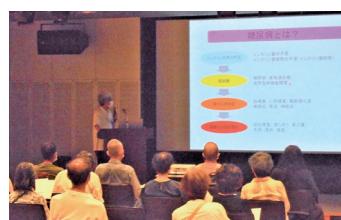


内分泌代謝内科 科長
稻澤 健志 医師



消化器内科科長代理
酒井 英樹 医師

専門医師による講演で、病気や治療に関して幅広く学べる内容となりました。市民講座は、疾患の有無に関係なくどなたでもお気軽にご参加いただけます。来年度の予定は詳細が決定次第、院内掲示板やホームページなどに掲載いたします。皆様のご参加をお待ちしております。



topic 知っておきたい 入院するときに必要なものって?

「これから入院になるけど、何を用意したらいいんだろう?」

当院の入院生活で、患者さんとご家族にご用意いただくものをご案内します。

申し込み希望や詳しい説明が必要な方は患者支援コーナーの職員にお声がけください。



入院セット

- 寝巻(パジャマ・甚平・ガウン・介護寝巻)
- イヤホン
- タオル(バスタオル・フェイスタオル)



オプションとして、オムツセットや肌着類もご用意できます。(別途料金がかかります。)

小児科では、入院するお子様と付き添いされる大人の方と両方のご準備が必要です。

子どもサイズの入院セット、オムツレンタルは申し訳ありませんが現在ご用意がありません。

ご用意いただく物品の一部をご紹介いたします

共通するもの

- お薬手帳、処方されているお薬
- 携帯電話と充電器
- ティッシュペーパー(箱)
- マスク *おおよそ1日1枚使用
- 脱ぎ履きしやすい靴
- くし、手鏡など
- 眼鏡と眼鏡ケース
- 時計やカレンダー
- プラスチックのコップ
- 歯ブラシ・歯磨き粉、洗面道具
- シャンプー、石鹼など
*シャワーは医師の指示で入っていただけます
*病院の備品はございません
- ボールペンやサインペン



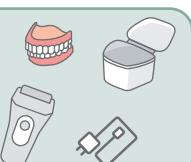
小児科で入院される方

- いつも使っているストローマグやスプーンなど
- 哺乳瓶 *消毒液と調乳のお湯の準備はあります
- ぬり絵、おえかき帳、絵本など静かに遊べるもの
- オムツ、おしりふき
- イヤホン *個室以外では使用をお願いします
<付き添いの方>
食事・飲み物・割りばしなど
*病棟に共同の電子レンジあり



大人の方、高齢の方

- 入れ歯と入れ歯ケース、入れ歯洗浄剤
- 電動ひげ剃りと充電器



あると便利なものをご紹介します

- リップクリームやボディクリーム
*病床は空調の関係で皮膚が乾燥することがあります
- 着替えやお薬のお持ち帰り用のビニール袋やエコバック
- いつも使っているスプーンやフォーク、お箸
*特に小さいお子様はなじみのあるもののほうが食欲がわくかもしれません
- きんちゃく袋やポーチ
*検査やリハビリの時にティッシュやハンカチなどを持つていけます
*財布や貴重品はセーフティーボックスをご利用ください



- 退院時の洋服と靴
*入院の時から早めに準備しておくと便利です
- 小銭と千円札
*両替は出来かねますのでご準備をお願いします
*テレビカードは千円札専用になっています
- カーディガンなどのものはおりもの
*個別に空調の調整が出来かねますので少し寒いときに役立ちます
- S字フック
*ベッドの柵を利用して、いつも使うものを手に取りやすくできます



これらは持ち込み禁止です

- 刃物、カミソリ、はさみなど危険物
- 大きな金額の現金や貴重品
- ライター、火器類
- お酒、たばこ、たばこに類するもの
- 食事制限をされている方のおやつなど
- すべりやすいスリッパやサンダル、脱ぎ履きしにくい革靴など





しおり し たい

硝子体手術を開始、最新の手術機器を導入しました！

- 当院の眼科では、2025年1月から様々な網膜疾患に対する硝子体手術（網膜硝子体手術）を開始し、8月に白内障手術と硝子体手術に使用する最新の手術機器であるALCON（アルコン）社のUNTY VCS（ユニティ）が、千葉県で初めて導入されました。新型機器の導入で、より高精度で安全な手術環境を提供します。
- 白内障手術は「日帰り・入院」のどちらも対応しています。患者さんのご希望や状況に合わせてご相談させていただきます。

手術後は翌朝まで眼帯をしますので、1泊2日の入院もおすすめです。



眼科 科長 古瀬 悠医師



UNITY®網膜硝子体白内障システム

栄養科調理補助

スタッフ募集

年齢・資格は問いません！

業務内容

入院患者食の盛り付け、配膳車やお茶カートの運搬、洗浄、清掃など

雇用形態

非常勤（パート）

勤務時間

- ①13:15~20:30（休憩45分）
- ②16:00~20:30（休憩0分）
- ③18:00~20:30（休憩0分）のいずれか

給与

時給 1,300円～1,700円

ご応募・お問い合わせ先

総務課 採用担当 田中

TEL: 04-7134-2000（代表）

編集後記

明けましておめでとうございます。私はスポーツ観戦をすることが好きで、昨年はMLBのロサンゼルス・ドジャースがワールドシリーズで優勝し日本人選手の活躍が印象に残る一年でした。優勝までの道には、様々な苦難があったことを想像するとより一層の敬意と感動を覚えます。

目標に向かって挑戦し続けることは私たちの業務や日々の生活にも通じるものがあると感じます。今年度も小さな目標から少しづつ努力を重ね、前向きに歩んでいけるような年にしたいと考えています。本年はどうぞよろしくお願いいたします。

リハビリテーション科 今井



健康と地域医療の発展に寄与する千葉県救急告示病院

公益財団法人柏市医療公社
柏市立柏病院
Kashiwa Municipal Hospital

〒277-0825 千葉県柏市布施1-3
TEL: 04-7134-2000



柏市立柏病院ホームページ
<https://kashiwacity-hp.or.jp>

※バックナンバーをご覧いただけます

※本誌の無断転用・転載はご遠慮ください。